

平成 24 年度財政状況

平成 24 年 4 月から平成 25 年 3 月までの概要

岩見沢市の家計簿

予算を作ります。

一般会計は、公園や道路の整備、除排雪、福祉、学校の整備など、市民の皆さんの生活全般に関する収入や支出を管理する会計です。

特別会計は、国民健康保険や介護保険などの特定の事業を行うため、一般会計と区別して収支を管理する必要があります。

その中でも、病院・水道・下水道事業は企業会計といい、民間の企業と同じ手法で事業を行い、必要な経費は利用料金などの収益で賄う独立採算制で運営しています。

一般会計と特別会計には、決算を行う前に出納整理期間(左記参照)を設けていますが、企業会計には出納整理期間はありません。

なお、今回お知らせするのは、この出納整理期間前の3月31日までの状況となりますので、執行率や収入率が低いものもあります。

出納整理期間とは

4月1日から翌年3月31日までの会計年度間に、終えることのできない収入や支出の事務を整理するために設けられた期間で、会計年度終了後の4月1日から5月31日までの間のこと。

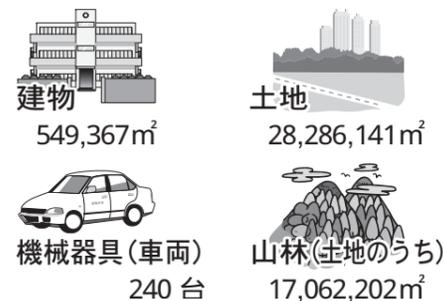
市の会計について

市は、その事業の性質により一般会計、特別会計、企業会計に分けて

市は、毎年4月から翌年3月までを会計年度として予算を作り、市税や国、道からの補助金などの収入を市民生活に直接つなげる事業に使い、年度が終了したときに決算を行います。

今月号では、平成24年度各会計予算の平成25年3月31日までの執行状況、財産や市債の残高など、市の財政状況をお知らせします。

市有財産の状況



その他の財産

基金(現金)	137億9,968万円
基金(土地)	356,144㎡
有価証券	4,572万円
出資による権利	7億3,527万円

市が保有する財産には、市役所、支所、まなみーるなどの公共施設や土地、いろいろな目的のために積み立てた基金(貯金)などがあります。市有財産は、市民の皆さんからお預かりしている貴重な財産です。市はこの財産の安全かつ確実な管理・運用に努めています。

市債の現在高

各会計	現在高
一般会計	432億698万円
特別会計	
公共用地等造成費	3,458万円
公設卸売市場費	1億258万円
高等学校費	2億1,700万円
農業集落排水事業費	2億5,886万円
合計	438億2,000万円

市債(借金)には道路、公園、学校整備など建設事業費の世代間負担を公平にする役割がありますが、その返済が将来の世代の大きな負担とならないよう適正な運用に努めています。

特別会計執行状況と企業会計の概況は次ページでお知らせします。

歳出

一般会計予算執行状況

歳入

区分	解説	予算額	執行済額	執行率
議会費	議員の報酬や議会を運営するためのお金	3億1,013万円	3億733万円	99.1%
総務費	市役所や出張所の管理、各種証明書の発行や一般的な事務を行うためのお金	44億3,633万円	29億1,192万円	65.6%
民生費	児童や高齢者、障がい者の福祉や生活保護のためのお金	139億735万円	124億9,727万円	89.9%
衛生費	健康診断などの保健事業やごみ処理などの環境衛生のためのお金	38億1,772万円	28億1,876万円	73.8%
労働費	雇用の促進や勤労者福祉のためのお金	1億1,294万円	1億274万円	91.0%
農林水産業費	農業や畜産、林業の振興のためのお金	30億1,583万円	13億7,250万円	45.5%
商工費	商工業や観光の振興のためのお金	12億1,912万円	8億1,784万円	67.1%
土木費	道路や公園、市営住宅の整備や除排雪のためのお金	75億8,352万円	57億8,718万円	76.3%
消防費	消防署などを運営するためのお金	11億3,486万円	11億3,486万円	100.0%
教育費	小・中学校や図書館など、教育や文化、生涯学習のためのお金	95億2,680万円	44億8,298万円	47.1%
公債費	国や金融機関から借り入れたお金の元金と利子を返済するためのお金	58億4,565万円	55億9,194万円	95.7%
諸支出金	公社に対して貸し付けを行うためのお金	26億5,610万円	26億4,710万円	99.7%
予備費	年度中途の不測の事態に対応するためのお金	2億3,206万円	0万円	0.0%
災害復旧費	災害によって生じた被害の復旧を行うためのお金	1,100万円	254万円	23.1%
合計		538億941万円	404億7,496万円	75.2%

区分	解説	予算額	収入済額	収入率
市税	市民税や固定資産税、都市計画税など、皆さんが納める税金	83億7,700万円	81億8,312万円	97.7%
地方譲与税	国税として徴収され、市に譲与されるお金	5億2,400万円	5億1,287万円	97.9%
地方交付税	国税などの一部から、市の財政状況に応じて交付されるお金	158億9,000万円	158億6,444万円	99.8%
分担金及び負担金	保育所費や学校給食費などの行政サービスを受けた人が負担するお金	7億8,445万円	5億2,937万円	67.5%
使用料及び手数料	市営住宅などを使用したときの料金、住民票などを交付したときの料金	7億3,072万円	6億2,967万円	86.2%
国庫支出金	福祉事業や道路、公園、学校整備などの特定の事業のために国から支出されるお金	85億3,120万円	58億5,586万円	68.6%
道支出金	福祉事業や農業事業などの特定の事業のために北海道から支出されるお金	32億600万円	16億9,125万円	52.8%
財産収入	市が保有する財産を売却したときの代金や貸したときの料金	1億6,648万円	1億787万円	64.8%
諸収入	貸付金の元金と利子、その他さまざまなお金	37億2,440万円	33億413万円	88.7%
市債	道路、公園、学校整備などを行うときに国や金融機関から長期的に借り入れるお金	92億510万円	6億5,670万円	7.1%
その他	前年度からの繰越金など	26億7,006万円	11億8,197万円	44.3%
合計		538億941万円	385億1,725万円	71.6%

特別会計 予算執行状況

各特別会計	予算額	歳入		歳出	
		収入済額	収入率	執行済額	執行率
国民健康保険費	112億5,383万円	91億8,570万円	81.6%	100億735万円	88.9%
と畜場費	2億1,144万円	1億9,818万円	93.7%	1億9,432万円	91.9%
公共用地等造成費	1億6,426万円	1,080万円	6.6%	1億6,163万円	98.4%
公設卸売市場費	4,708万円	4,060万円	86.2%	4,441万円	94.3%
高等学校費	5億8,353万円	5億5,607万円	95.3%	5億5,365万円	94.9%
企業用地造成費	2億8,860万円	329万円	1.1%	2億7,181万円	94.2%
農業集落排水事業費	8,350万円	7,112万円	85.2%	7,207万円	86.3%
介護保険費	72億1,017万円	62億8,900万円	87.2%	62億3,823万円	86.5%
後期高齢者医療費	12億4,445万円	11億5,964万円	93.2%	11億6,299万円	93.5%
合計	210億8,686万円	175億1,440万円	83.1%	187億646万円	88.7%

平成 24 年度下期

平成 24 年 10 月 ~ 平成 25 年 3 月

企業会計の概況

下水道事業会計

業務の状況

処理区域面積	2,360 ha
普及率	85.8 %
水洗化率	98.1 %
処理水量	5,463,733

経理の状況

収益的	収入	7億102万円
	支出	12億4,963万円
資本的	収入	11億4,006万円
	支出	15億6,483万円

水道事業会計

業務の状況

給水戸数	44,323 戸
給水人口	87,903 人
総配水量	5,134,247
1日平均配水量	28,409

経理の状況

収益的	収入	8億3,278万円
	支出	9億4,164万円
資本的	収入	6億3,046万円
	支出	11億4,991万円

病院事業会計

業務の状況

○市立総合病院	
入院1日平均	413 人
外来1日平均	982 人
○市立栗沢病院	
入院1日平均	63 人
外来1日平均	62 人

経理の状況

収益的	収入	57億3,981万円
	支出	53億5,067万円
資本的	収入	4億7,740万円
	支出	5億8,495万円